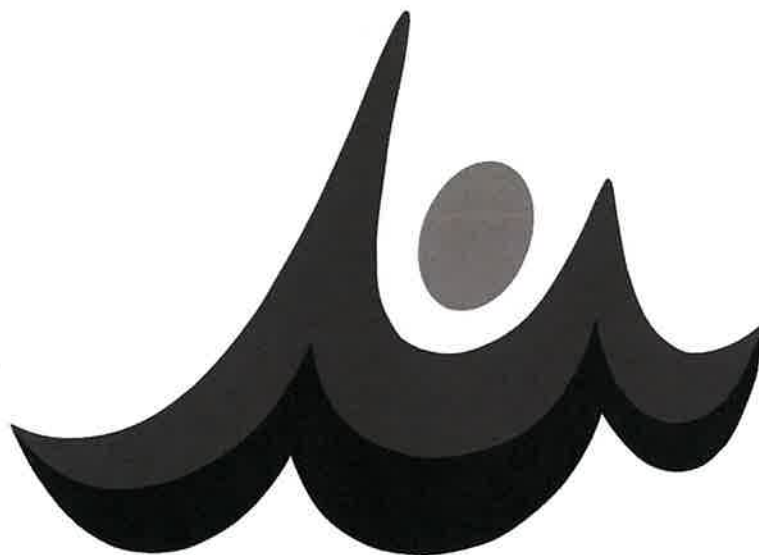


令和5年度 雲仙市補正予算（案）資料

（第7回補正）



＜資料の目次＞	ページ
令和5年度第7回補正予算（案）の概要	1
一般会計補正予算（第 7 ⁸ 号）	2
国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	10
国民宿舎事業特別会計補正予算（第1号）	10
温泉浴場事業特別会計補正予算（第1号）	10
企業誘致用地整備事業特別会計補正予算（第2号）	10
水道事業会計補正予算（第2号）	11
下水道事業会計補正予算（第2号）	11

令和5年度第7回補正予算（案）の概要

令和5年11月30日

雲仙市財務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	32,425,809 32,054,440	467,919	32,893,728 32,522,359	0.1 △1.1
国民健康保険特別会計	6,998,060	10,833	7,008,893	2.4
国民宿舎事業特別会計	46,535	0	46,535	7.0
温泉浴場事業特別会計	11,032	0	11,032	3.2
企業誘致用地整備事業特別会計	584,874	0	584,874	26.6
水道事業会計(企業会計)	2,199,787	3,013	2,202,800	12.5
下水道事業会計(企業会計)	1,639,382	1,201	1,640,583	6.9
合計	44,493,446 44,122,077	482,966	44,976,412 44,605,043	1.5 0.7

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較

※2 今回補正額0円の会計については、債務負担行為のみの補正

※3 水道事業及び下水道事業会計(いずれも企業会計)の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額

※4 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

2 今回補正の主な内容

〈歳入歳出予算〉

[今回補正額] [予算計上区分]

①一般会計

議員人件費	776千円	追加
定住促進対策事業	5,527千円	追加
結婚応援事業	4,000千円	追加
社会保障・税番号制度システム整備事業(住基・戸籍)	13,002千円	新規
障害児通所給付事業	63,964千円	追加
スポーツ大会出場激励費	1,224千円	追加
職員人件費	41,496千円	追加

〈繰越明許費〉

①一般会計	追加4件(社会保障・税番号制度システム整備事業(住基・戸籍)ほか338,902千円)
-------	--

〈債務負担行為〉

①一般会計	追加6件(庁舎ほか施設維持管理業務等ほか251,984千円) 変更2件(若者U1ターン家賃補助金ほか49,265千円)
②国民宿舎事業特別会計	設定1件(施設維持管理業務29,492千円)
③温泉浴場事業特別会計	設定1件(施設維持管理業務7,818千円)
④企業誘致用地整備事業特別会計	設定1件(機械・器具保守業務等42千円)
⑤水道事業会計(企業会計)	設定2件(機械・器具保守業務等ほか31,663千円)
⑥下水道事業会計(企業会計)	設定2件(機械・器具保守業務等ほか12,182千円)

3 今回補正の留意点

- ① 早期に執行を要する経費、繰越明許費及び債務負担行為の追加、変更などを計上
- ② 前年度事業費の確定に伴う国県支出金の精算による返還金を計上
- ③ 人事院勧告等に伴う人件費を計上

● 一般会計 (第7号)	8	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比 (%)
		32,425,809 32,854,440	467,919	32,893,728 32,522,359	0.1 △1.1

※再掲

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	11 地方交付税	普通交付税	10,510,015 10,209,499	336,645	10,846,660 10,209,499	財政課			13
2	15 国庫支出金	障害児通所給付費国庫負担金	147,495	31,982	179,477	福祉課			14
3	15 国庫支出金	教育・保育給付費国庫負担金	1,143,755	31,905	1,175,660	子ども支援課			14
4	15 国庫支出金	社会保障・税番号制度システム整備費補助金(住基・戸籍)	0	9,454	9,454	総合窓口課	○		15
5	19 繰入金	教育文化体育振興基金繰入金	8,361	1,224	9,585	総務課			18

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
6	1 議会費	議員人件費	132,101	776	132,877	議会事務局		5	21	3
7	2 総務費	定住促進対策事業	79,045	5,527	84,572	地域づくり推進課		1	22	4
8	2 総務費	結婚応援事業	122,548	4,000	126,548	地域づくり推進課		1	22	5
9	2 総務費	社会保障・税番号制度システム整備事業(住基・戸籍)	0	13,002	13,002	総合窓口課	○	5	25	6
10	3 民生費	障害児通所給付事業	295,637	63,964	359,601	福祉課		1	28	7
11	10 教育費	スポーツ大会出場激励費	6,176	1,224	7,400	スポーツ振興課		4	47	8
12	—	職員人件費	2,928,569 2,928,053	41,496	2,970,065 2,969,549	人事課		5	—	9

【雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

一般会計(1 議会費)

5 協働と戦略

議員人件費

●事業目的

雲仙市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、議員報酬(毎月)及び期末手当(6月・12月)を支給する。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 国家公務員の給与改定に準じ、市議会議員の期末手当を改定するため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
132,101	776	132,877

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
776					776	職員手当等 776
(132,877)					(132,877)	
(財源割合)					(100%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

○市議会議員の期末手当の引上げ	
年間3.30月分 → 年間3.40月分 (0.10月分引上げ)	
年間期末手当支給額(議員19人分)	変更前: 25,640千円 ①
	変更後: 26,416千円 ②
	補正額: 776千円 ②-①

●事業担当課 議会事務局

一般会計(2 総務費)

1 暮らしと安心

定住促進対策事業

●事業目的

定住・移住に関する支援を行い、市内の方の定住及び市外の方の移住を促進し、人口減少対策及び地域コミュニティの維持・活性化を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 若者UIターン家賃補助金の申請件数の増加が見込まれるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
79,045	5,527	84,572

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,527					5,527	負担金、補助及び交付金 5,527
(84,572)	(5,407)	(4,650)	(24,200)	(4,720)	(45,595)	
(財源割合)	(6%)	(5%)	(29%)	(6%)	(54%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①名称	若者UIターン家賃補助金		
②内容	市外から転入する若者世帯に家賃2分の1を2年間補助することで地域の活性化を促進する。		
③限度額	〔単数世帯〕月額1万5千円 〔複数世帯〕月額2万5千円		
④今回補正額の主な内容	・18節負担金、補助及び交付金 5,527千円 23世帯 〔 単数世帯 7世帯 〕 〔 複数世帯 16世帯 〕		

●事業担当課 地域振興部 地域づくり推進課

一般会計(2 総務費)

1 暮らしと安心

結婚応援事業

●事業目的

人口減少対策の一環として、出会いから出産までの切れ目ない支援を行い、定住人口の増加に資するとともに、合計特殊出生率の改善に向け、婚姻数の増加を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 結婚・定住支援金（結婚支援金）の申請件数の増加が見込まれるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
122,548	4,000	126,548

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,000					4,000	報償費 4,000
(126,548)		(14,700)		(78,387)	(33,461)	
(財源割合)		(12%)		(62%)	(26%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①名称	結婚・定住支援金（結婚支援金）
②内容	新たに結婚した夫婦に支援金40万円を2年間で交付し、経済的負担を軽減する。
③今回補正額の主な内容	・7節報償費 4,000千円 20組

●事業担当課 地域振興部 地域づくり推進課

一般会計(2 総務費)

5 協働と戦略

社会保障・税番号制度システム整備事業(住基・戸籍)【新規】

●事業目的

社会保障・税番号制度の導入等に係る地方公共団体の情報システムの整備について、住民票等に氏名の振り仮名、マイナンバーカードに氏名の振り仮名及びローマ字を表記するために、システム改修を行う。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 法改正に伴い、住基・戸籍システムの改修を行う事業費及び補助金額が示され、年度内の契約が必要であるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	13,002	13,002

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,002	9,454				3,548	委託料 —
(13,002)	(9,454)				(3,548)	
(財源割合)	(73%)				(27%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

○事業内容

住民票等に氏名の振り仮名、マイナンバーカードに氏名の振り仮名及びローマ字表記を行うためのシステム改修を行う。

●事業担当課 地域振興部 総合窓口課

一般会計(3 民生費)

1 暮らしと安心

障害児通所給付事業

●事業目的

「児童福祉法」に基づき、障害児が通所により基本的な動作の指導・知識技能の付与・生活能力向上のための必要な訓練給付を行い、もって障害児の福祉の増進を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこと及び市内の障害児通所事業所の新規開設等により、当初の想定よりも利用者が増加したことで、事業費が拡大することが見込まれるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
295,637	63,964	359,601

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
63,964	31,982	15,992			15,990	扶助費 63,964
(359,601)	(179,477)	(89,739)			(90,385)	
(財源割合)	(50%)	(25%)			(25%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

当初の想定よりも利用者が増加したことで、事業費が拡大することが見込まれるため、増額補正を行う。

【今回補正額の主な内容】

・扶助費(障害児通所給付費) 63,964千円

●事業担当課 健康福祉部 福祉課

一般会計(10 教育費)

4 人財と郷土

スポーツ大会出場激励費

●事業目的

国、県、市等を代表して、スポーツ大会に出場する個人又は団体に対し、スポーツ大会出場激励費を交付することにより、市のスポーツの普及及び振興を図る。

●事業主体 雲仙市

●補正の理由 全国大会や九州大会への出場が多く、申請件数の増加が見込まれるため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
6,176	1,224	7,400

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	振興基金繰入金	一般財源	
1,224				1,224	0	報償費 1,224
(7,400)				(7,400)		
(財源割合)				(100%)		

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

・ R5年度9月末支出済額	4,443,000円					
・ R5年度10月～3月支出見込額	2,957,000円 (R4同期実績額)					
・ R5年度支出見込額	7,400,000円					
【激励費の額】						
一人当たりの交付額	国際大会	全国大会	九州又は西日本大会	県大会 県央地域	県大会 県北地域	県大会 離島地域
①一般市民	30,000円	20,000円	10,000円			
②小・中学生	30,000円	20,000円	10,000円	1,000円	3,000円	5,000円

●事業担当課 教育委員会 スポーツ振興課

5 協働と戦略

職員人件費(全会計分)

●補正の内容

人事院勧告等に伴う補正及び標準報酬月額の時改定に伴う共済負担金の補正など

●事業の内容

一般会計 378人(9人)→378人(9人)

単位:千円

	補正前 予算額	補正後 予算額	増 減 額
給 料	1,476,007	1,490,765	14,758
職員手当等	933,424 932,908	952,154 951,638	18,730
共 済 費	519,138	527,146	8,008
合 計	2,928,569 2,928,053	2,970,065 2,969,549	41,496

水道事業会計 18人→18人

単位:千円

	補正前 予算額	補正後 予算額	増 減 額
給 料	60,442	61,560	1,118
職員手当等	39,466	40,434	968
共 済 費	21,430	21,739	309
合 計	121,338	123,733	2,395

下水道事業会計 7人→7人

単位:千円

	補正前 予算額	補正後 予算額	増 減 額
給 料	26,125	26,399	274
職員手当等	19,026	19,534	508
共 済 費	9,076	9,148	72
合 計	54,227	55,081	854

全会計合計 403人(9人)→403人(9人)

単位:千円

	補正前 予算額	補正後 予算額	増 減 額
給 料	1,562,574	1,578,724	16,150
職員手当等	991,916 991,400	1,012,122 1,011,606	20,206
共 済 費	549,644	558,033	8,389
合 計	3,104,134 3,103,618	3,148,879 3,148,363	44,745

※ 特別職3名分を含む。

※ 一部事務組合への派遣職員等(給与不支給者)8名を除く。

※ 会計年度任用職員を除く。

※ 各会計の()内は、短時間勤務職員について外書きしたもの

●事業担当課

総務部 人事課

●国民健康保険特別会計 (第1号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	6,998,060	10,833	7,008,893	2.4	

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	6 繰越金	前年度繰越金	1	10,833	10,834	総合窓口課			13

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
2	1 総務費	国民健康保険税賦課徴収事業	7,943	1,078	9,021	収納推進課		1	17	
3	7 諸支出金	県支出金返還金	0	9,236	9,236	総合窓口課	○	1	20	

●国民宿舎事業特別会計 (第1号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	46,535	0	46,535	7.0	

補正予算の項目

〈債務負担行為〉 設定1件(施設維持管理業務29,492千円) ※再掲

●温泉浴場事業特別会計 (第1号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	11,032	0	11,032	3.2	

補正予算の項目

〈債務負担行為〉 設定1件(施設維持管理業務7,818千円) ※再掲

●企業誘致用地整備事業特別会計 (第2号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	584,874	0	584,874	26.6	

補正予算の項目

〈債務負担行為〉 設定1件(機械・器具保守業務等42千円) ※再掲

【雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

●水道事業会計（第2号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	2,199,787	3,013	2,202,800	12.5	

補正予算の項目

支 出

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ
1	1 水道事業費用	総係費	200,712	3,013	203,725	水道課		/	3

〈債務負担行為〉 設定2件（機械・器具保守業務等ほか31,663千円） ※再掲

●下水道事業会計（第2号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	1,639,382	1,201	1,640,583	6.9	

補正予算の項目

支 出

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ
1	1 下水道事業費用	総係費	80,023	1,201	81,224	下水道課		/	2

〈債務負担行為〉 設定2件（機械・器具保守業務等ほか12,182千円） ※再掲

【雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略